調達要求番号：

<table>
<tr><td colspan="3">陸　上　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td></td><td colspan="2">仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">空気圧副子</td><td colspan="2">HM－Ｔ１３０４４５Ｅ</td></tr>
<tr><td>作　　成</td><td>平成１０年　４月２２日</td></tr>
<tr><td>変　　更</td><td>平成２４年１１月　８日</td></tr>
<tr><td>作成部隊等名</td><td>補　給　統　制　本　部</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，陸上自衛隊において使用する市販品の空気圧副子（以下，“本品”という。）について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は，次によるほか，ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００１による。

1.2.1

市販品

一般市場に流通している物品で，カタログなどによって明確にされているものをいう。

1.2.2

カタログ

この仕様書においては，製造者等の使用しているカタログをいう。

1.3　種類

種類は，**表1**による。

表1－種類

物品番号	種類
６５１５－２８５－２５３５―５	下腿用
６５１５－２８５－２５３６－５	足関節用
６５１５－２８５－２５３７－５	肘関節用

1.4　製品の呼び方

製品の呼び方は，仕様書の名称及び種類による。

例　空気圧副子，下腿用

1.5　引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部を成すものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００１　陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

2　一般的事項

本仕様書に規定していない事項は，製造者の規定する仕様及び社内規格並びに商慣習による。

3　製品に関する要求

3.1　品名及びカタログ製品名

品名及びカタログ製品名は，調達品目表による。

3.2　性能等

性能等は，調達品目表による。

4　品質保証

監督及び検査は，契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

5　出荷条件

5.1　包装

包装は，商慣習による。

5.2　包装の表示

包装の表示は，調達要領指定書によって指定する場合を除き，次による。

a)　個装表示は，**図**1による。

1　物品番号　　　　　－　　　－　　　－
2　品　　名
3　規　　格
4　納入年月
5　納入業者

注記1　物品番号は，**表**1による。

注記2　品名は，仕様書の名称による。

注記3　規格は，**表**1の種類による。

注記4　納入年月は，西暦で表示するものとする。

注記5　使用期限，製造年月日及びロット番号があるものについては，製品自体に記載がない場合，**図**1に，その項目を追加し表示するものとする。

注記6　納入業者は，契約の相手方の名称又はその略号を表示するものとする。

図1－**個装表示**

b)　内装及び外装の表示は，ＧＬＴ－ＣＧ－Ｚ０００００１の4.2による。

6　その他の指示

本品の各品目ごとに，品名及び取扱説明書（日本語版）を同封するものとする。

調達品目表

調達要求番号		仕様書番号	HM－T１３０４４５E
調達要求年月日	平成　　年　　月　　日	作成年月日	平成２４年１１月　８日
物品番号等		作成部隊等名	補給統制本部

1　調達品目

品名	カタログ製品名[a)]
空気圧副子，下腿用	ファーノ・ワシントン社　フルレッグスプリント（モデルＳＰ－７７０５） 又は同等以上のもの（他社の製品を含む。）
空気圧副子，足関節用	ファーノ・ワシントン社　フット＆アンクルスプリント（モデルＳＰ－７７０３） 又は同等以上のもの（他社の製品を含む。）
空気圧副子，肘関節用	ファーノ・ワシントン社　ハンド＆リストスプリント（モデルＳＰ－７７００） 又は同等以上のもの（他社の製品を含む。）

注[a)]　この調達品目表に記載したカタログ製品名は，製品を選定するときの参考として例示したものであり，当該製品を指定するものではない。

2　性能等

同等と判断する要求基準は，次による。

a)　本品の主材料は，ビニル樹脂製とする。

b)　本品は，ファスナ及び送気口を有するものとする。

c)　空気圧副子，下腿用は，長さ８０５ mm×幅３８０ mm以上，空気圧副子，足関節用は，長さ３８５ mm×幅３８０ mm以上，空気圧副子，肘関節用は，長さ３７５ mm×幅１９０ mm以上とする。

d)　本品は，温度２０ ℃±２ ℃において，ファスナを閉じてチューブで送風し，加圧空気が６０ｍｍＨｇに達した後放置してから，その圧力が，４０ mmＨｇに達するまでの時間が３０分以上あるものとする。